備 前 市 施 設 評 価 シ ー ト （ 一 般 ）

基本目標	05　住民主体の協働のまちづくり	基本施策	02　ふれあい豊かなまちづくり	施策	01　地域間・国際交流	事務事業	01　国際交流事業	問合せ先（担当課・係・職・氏名）	まちづくり推進課　協働推進係 係長　馬場　敬士

PLAN

基本情報

施設名	八塔寺国際交流ヴィラ	根拠法令等	備前市八塔寺国際交流ヴィラ設置条例
所在地	備前市吉永町加賀美1193	対象	一般宿泊客
建物建設費	15,930 千円	目的	国内外の人々に美しい農村風景を体感してもらうとともに地域の人々との交流を促進する。
財源　補助金等	千円		
財源　一般財源等	15,930 千円		
建設年月日	平成1年3月		
耐用年数	22 年		
管理運営方法	□指定管理者制度 ■一部委託 委託内容（　　） □すべて直営	類似施設の状況	■あり 施設名（八塔寺山荘） □なし

施設内容・規模・料金体系等

木造平屋建て
延べ床面積　219.27㎡
宿泊棟　195.67㎡
（4部屋 定員13人）
付属棟　23.6㎡

宿泊料
8歳以上：3,500円／泊
7歳以下：無料
貸切：25,000円（1人から8人まで）
貸切：40,000円（9人から13人まで）
（改定：平成21年4月1日）

DO

項目		平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位
経費	人件費　正規職員	0.1 人　700	0.1 人　318	0.1 人　444	人/千円
	人件費　臨時職員	人	人	人	人/千円
	指定管理料				千円
	維持補修費				千円
	物件費	2,001	1,523	1,441	千円
	その他（　　）	9			千円
	減価償却費	652	652	652	千円
	合　計	3,362	2,493	2,537	千円
財源	特定財源　使用料	2,243	1,389	1,556	千円
	特定財源　その他	1			千円
	一般財源	1,118	1,104	981	千円
指定管理者の利用料金収入等					千円
年間利用者数		618	384	437	人
利用者1人当たりコスト（一般財源）		1,809	2,875	2,245	円
受益者負担率		66.7%	55.7%	61.3%	%

CHECK

妥当性評価
※評価の根拠は下記にあり

C

効率性評価
※評価の根拠は下記にあり

C

H25年度の状況及び管理運営の改善案

東日本大震災以後、利用者数が減少傾向にあったが、24年度あたりから若干回復の兆しがみられはじめた。日本人だけでも宿泊できることなどをＰＲし、利用者数の増加を図っていく

修繕・大規模改修（今後5年間）

毎年経常的に必要な修繕費

風呂等、内装　200千円

今後5年間に必要となる大規模改修費

かやぶき屋根の葺き替え　10,000千円

ACTION

判定

□廃止・閉鎖が可能
■類似施設との統合が可能
□民間又は地域等への譲渡が可能
□指定管理者制度の導入が可能
□事務等一部委託が可能
□現在の管理運営体制が望ましい

判定理由

宿泊客数が減少傾向にあり、改善の手だてが必要である。行財政改革プランの中で施設の存続そのものについて検討することとしているが、結論は出せていない。八塔寺における当施設の必要性、効率性を考慮し、近隣の類似施設（八塔寺山荘等）との統合も含め、今後の施設のあり方を検討していかなければならない

稼動実績

施設名：　八塔寺国際交流ヴィラ

種別＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
八塔寺国際交流ヴィラ	30	38	44	39	41	30	68	50	35	27	26	9	437

妥当性評価の根拠

①施設のニーズは薄れていないか？
□薄れている　・　■薄れていない
②そもそも市が設置・運営すべき施設か？
□設置すべき　・　■必ずしも設置の必要はない
③廃止した場合の市民生活への影響は？
□大きい　・　■それほどでない

効率性評価の根拠

①利用状況は順調か？
□順調である　・　■順調でない
②受益者負担は適正か？
■適正である　・　□見直しの余地あり
・　□負担は求められない
③類似施設との統合の可能性はあるか？
■可能　・　□不可能
④管理運営コストの削減の余地はあるか？
□ある　・　■ほとんどない